

令和7年度「三徳学講座」開催要項

1 目的

本講座は、三徳山の最新の調査成果を公開し、歴史的価値を体系的に学ぶことで、郷土の至宝を次世代へ継承する人材育成と情報発信の場とすることを目的とする。

また、日本遺産の構成要素である三徳山の重要性を共有し、その価値を未来へ確実につなぐための理解を深める機会とする。

今回は、令和7年度「神倉後口山遺跡」の最新調査で見えてきた発見をテーマに二部構成で実施。第1部では初心者向けに遺跡の基本を解説し、第2部では最新の調査結果を深掘りする。

参加者の関心に合わせた学びを通じ、三徳山の歴史を身近に感じ、ともに探求する機会とする。

2 主催・共催

- (1) 主催 日本遺産三徳山三朝温泉を守る会
- (2) 共催 三朝町教育委員会

3 テーマ

『解き明かされる神倉の地 ～後口山遺跡が語り始めた、知られざる歴史的価値～』

・第1部 三徳山の深層を探る ～三佛寺と神倉後口山遺跡を考える～

- ▶ 神倉で見つかった『謎の遺跡』。調査でわかった驚きの事実を初心者向けに楽しく学ぶ。

・第2部 最新調査報告と徹底考察 ～調査結果から読み解く遺跡の実像と考察～

- ▶ 最新調査から判明した石の配置に基づき、三徳山の歴史における遺跡の役割と可能性を考察する。

【講師】

日本山岳修験学会 理事 山本義孝 氏

4 日時

令和8年3月14日(土) 午後1時30分～午後4時(予定)

午後1時30分	開会・あいさつ
午後1時35分	第1部：講演(70分)
午後2時45分	第1部：質疑応答(5分)
午後2時50分	休憩
午後3時00分	第2部：講演(50分)
午後3時50分	第2部：質疑応答(10分)
午後4時00分	閉会

5 場所

三朝町総合文化ホール 1階 大会議室(鳥取県東伯郡三朝町大瀬999番地2)

6 受講者

- (1) 定員 各部 80 名 (予定)
- (2) 対象 どなたでも参加可能 (年齢、居住地、これまでの受講経験等は問わない)
〔例〕 三徳山の歴史や調査研究に興味がある方
これから三徳山の歴史を学んでみたい方
三朝町の特色ある歴史を学びたい方 など
- (3) 受講料 無料
- (4) 申込 事前申込制 (申込方法は「7 申込方法」のとおり)
- (5) その他 いずれか一方の部のみを受講することも可能
〔例〕 第1部のみ受講、第2部のみ受講、第1～2部を続けて受講

7 申込方法

(1) 申込フォーム

以下の二次元コードまたは URL より、必要事項を入力・送信



【URL】

<https://forms.gle/FiLy9z26zELQZTd37>

(2) 電話・メール

事務局まで、以下の「基本情報」を連絡

※電話番号等は「9 事務局 (申込先・お問い合わせ先)」参照

- ① 申込代表者氏名
- ② 連絡先 (電話番号等)
- ③ 住所 (自治体名、または三朝町内の方は集落名)
- ④ 参加人数
- ⑤ 受講講座 (第1部のみ、第2部のみ、共通)

〔申込締切〕

令和8年3月9日 (月)

(ただし、申込期日までに定員に達した場合は申込を終了する場合があります)

8 その他

- ・本講座の様子 (写真) を広報に活用させていただく場合があります。あらかじめご了承くださいの上、ご参加をお願いします。
- ・当日、会場内で日本遺産三徳山三朝温泉を守る会の入会受付、公式 LINE 友だち募集、関係書籍の販売を行います。

9 事務局 (申込先・お問い合わせ先)

日本遺産三徳山三朝温泉を守る会事務局 (三朝町教育委員会事務局 社会教育課)

- ・電話 0858-43-3518
- ・FAX 0858-43-0647
- ・mail mitokusan@town.misasa.tottori.jp